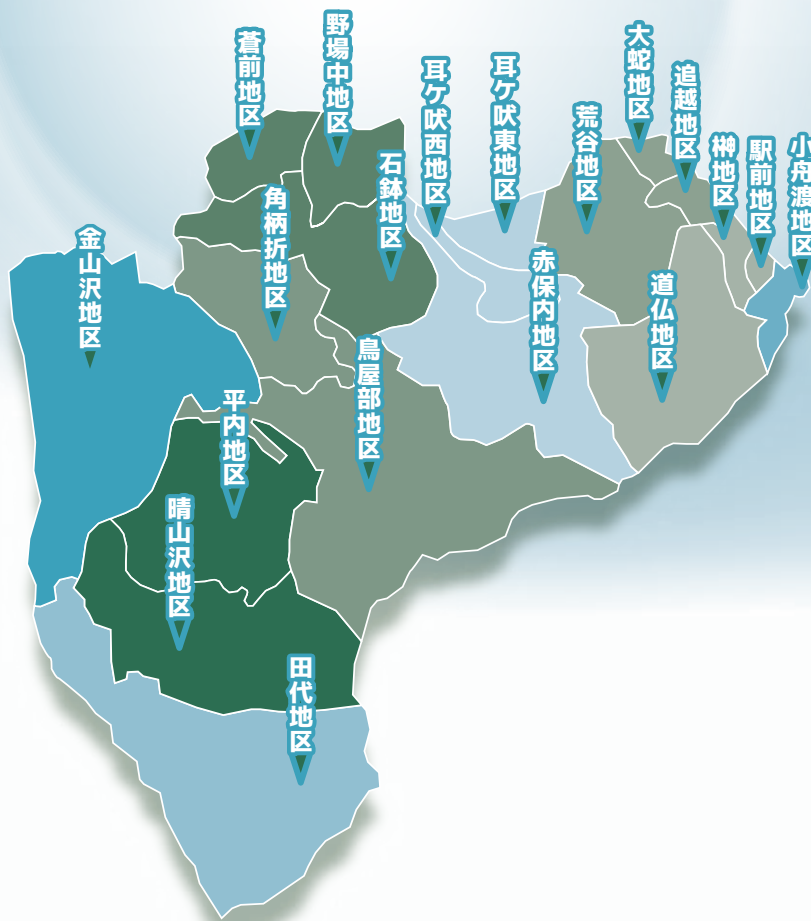


# 地区 まちづくり 計画編



# 石鉢地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

あいさつと笑顔のあふれる石鉢

## 地区データ

- 人口 1,649 人／世帯数 630 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：石鉢小学校

新興住宅の住民と古くから産業と文化を支えてきた住民が混在する地域で、地区住民のコミュニケーションづくりにも取り組んでいます。



あいさつ運動

## まちづくりの基本方針

### 1. 住み良い住環境の整備

地域のもつ特性を生かし、生活環境と自然的景観保全を図りながら、生活に密着した道路排水路等の環境整備やきれいで住み心地の良い住環境の整備と様々な住民支援体制を整え、子どもから高齢者・弱者が安心して暮らせる「住み良い住環境」の形成に努めます。

☆道路・公園・ごみ環境の整備、ペットマナーの確立、防災環境の整備など

### 2. 健康で元気なまちづくり

働き盛りの勤労世帯や様々な就労経験者の世帯が多く、元気な若年層の世帯も増え、高齢化率は他地域に比べ急激な伸びを見せてはなりません。しかしながら、元気な生活の源である健康については、「健康は自分で維持し予防する」を基本に、運動習慣の確立と心の健康づくりのために、地域全体で子どもから高齢者の世代間交流を積極的に進めるとともに、組織体制づくりなどを進め、「健康で元気なまちづくり」に努めます。

☆健康づくりのイベント、交流館活動の推進、あいさつ運動の実施など

### 3. 仲良く暮らせるまちづくり

石鉢地区は、新興住宅地の住民と、古くから産業と文化を支えてきた住民が混在する地域です。地域の宝である子ども達と、わたしたち大人が共に支えあい、新たな地域交流の開発と、協働を含めた地域活動の活性化に努力していく事が行政区まちづくりの大きなポイントです。このため学区内の地域間交流と地域活動を積極的に推進しながら「仲良く暮らせるまちづくり」に努めます。

☆世代間交流事業、公園・広場の活用、行政区加入促進、人財育成の推進など

# 蒼前地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

階上町の玄関口 学生もお年寄りも住みよい地域に

## 地区データ

- 人口 1,883 人／世帯数 983 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
  - 小学校区：石鉢小学校
- 町の玄関口に位置し、学生アパートやグループホームが多く、他地区に比べ一人暮らし世帯が多いのが特徴です。



蒼前集会所

## まちづくり重点目標

最重要目標 「町内会加入率 100%をめざそう !!」

## まちづくりの基本方針

### 1. コミュニティ

地域の皆が集えるようなコミュニティづくりに努めます。

☆町内会加入促進、近所づきあい、参加しやすい体制づくりなど

### 2. 環境

ひとりひとりがマナーを守り、美しい環境（地域）づくりに努めます。

☆ゴミ問題、悪臭・排水問題、犬の問題（糞、放し飼い、吠える）など

### 3. 教育・文化

子ども達が健やかに成長するよう“地域での見守り”に努めます。

☆街灯設置、危険箇所マップ作り、地域安全サポート隊、夜間パトロール、コミュニティ公園の整備など

### 4. 健康・福祉

“自分の体は自分で守る”を基本に地域住民の健康づくりに努めます。

☆ほのぼの交流事業、グラウンドゴルフ、ピンポン会など

### 5. 道路建設等

快適で安心安全な生活を送るため、道路整備に努めます。

☆住宅団地私有地道路の整備など

# 野場中地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

美しい姿で未来に残そう我が地域

## 地区データ

- 人口 1,694 人／世帯数 696 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
  - 小学校区：石鉢小学校
- 住民の多くが他地区からの転居者で占められ、八戸市のベッドタウン化が進んでいる地区です。



夕市

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路

生活に密着した道路及び側溝などの整備促進を図り、通行に支障を来している立木の枝払いを行うなど、安心して安全に利用できる環境整備に努めます。

☆道路や側溝整備、下水道整備、枝払い、カーブミラーの設置など

### 2. 環境

平成 21 年に供用開始された下水道の加入促進と平成 25 年以降における全地域への普及促進を図ります。また、ゴミ出しや動物のフンの後始末について、各自のマナーアップの向上を図る運動を展開します。

☆ゴミ出しマナーの向上、ペットの飼い主責任の徹底、下水道等の整備など

### 3. 健康・福祉

自分の健康は自分で管理することを基本とし、地区全体で子どもや高齢者などへ十分な配慮をし、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆ウォーキング促進、ラジオ体操実施、食生活の講習会、地域のたまり場実現

### 4. 教育・文化

地域活動のきっかけとして、地域内の人々の交流を図る事業を中心としながら、世代を越えて地域住民の「顔」を知る取り組みを進め、地区の伝統となるような機会づくりに努めます。

☆ふれあい市の開催、子どもと地域住民との交流、あいさつ道路の設定など

### 5. 防災

災害発生時の適切な対応を目的に発足した自主防災組織を生かし、平成 23 年 3 月 11 日を忘れないを合言葉に、日頃から、地区住民が協力し合い被害を最小限に食い止めるよう努めます。また、災害弱者が安心して暮らせる地域づくりを進めるとともに、安全対策の充実を図ります。



# 角柄折地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

野鳥のさえずり かたくりの彩り 守り続けよう 人のやさしさ

## 地区データ

- 人口 266 人／世帯数 102 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
  - 小学校区：階上小学校
- 少子高齢化が顕著ですが、恵まれた自然環境の中で、人と人とのつながりを大切にしています。



花植え

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路建設

生活道路の整備促進を図りながら、快適で、安全な道路環境の整備に協働で取り組みます。  
☆町道の舗装整備、カーブミラーの設置など

### 2. 健康福祉

階上町内の長寿地区ナンバーワンを目指して、地区住民の健康づくりを推進し、各家庭から笑い声が聞こえる地区づくりを目指します。  
☆食事バランスの勉強会、ほのぼのの交流推進、一人暮らし等への訪問活動など

### 3. 環境

地区で環境美化活動を積極的に推進し、誰もが住みたくなる環境づくりに努めます。  
☆クリーンアップ、花植え、犬を飼う方へのマナー呼びかけなど

### 4. 教育・文化

人と人とのつながりを大切にしながら、地区の後継者を育成し、地区コミュニティの活性化を目指します。  
☆レク等で世代間交流、地区後継者育成、史跡等の保存、えんぶりの伝承など

### 5. 安全・安心

地区内で協力し合い、防災と防犯に対して安全で安心して暮らせる地区づくりを目指します。  
☆避難場所の把握、防災訓練の実施など

# 金山沢地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

未来に残せる里 緑豊かな環境づくり

## 地区データ

- 人口 482 人／世帯数 178 世帯  
(平成 26 年 3 月 1 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校  
(旧金山沢小学校)

河川公園を中心に恵まれた自然環境の中、地域住民の協力体制がしっかりしており、様々な活動に取り組んでいます。



河川公園

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路整備・生活環境

地域のもつ豊かな自然環境と景観を保全しながら、道路等の整備や、次世代に誇れる快適な環境の地域づくりに努めます。

☆地域内の道路整備及び通学路の整備

☆クリーンアップの推進、ごみ不法投棄の処理、花植え運動など

### 2. 防災・地域安全

地域の宝である子ども達と地域住民が、安全で安心して暮らせる地域と防災に強い明るい地域社会の形成に努めます。

☆自主防災組織の設置、避難所の周知と避難経路の確認など

### 3. 教育・文化

地区の生き立ちなどの歴史文化を大切にするとともに、伝統文化の保全と伝承をしながら地域の活性化に努めます。また地域の将来を担う子ども達の健全育成を図ります。

☆龍神こだま太鼓後継者の育成、河川公園の駐車場の整備など

### 4. 保健・福祉

健康は自分で守り育てるものを基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆公共交通の利便性の向上、生活習慣病の予防活動、集会施設のバリアフリー化、冠婚葬祭の簡素化の推進、緊急連絡先の掲示の推進など

# 田代地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

共生のオアシス～タシロピア～

## 地区データ

- 人口 231 人／世帯数 87 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：田代小中学校

少子高齢化、過疎化が進む中、これまでの自治活動の他にボランティアによる地域づくりに力を入れ、理想郷タシロピアの実現を目指しています。



どじょうの田んぼ

## まちづくりの基本方針

### 1. 便利で環境にやさしいまちづくり

☆道路・交通安全施設の整備、道路の草刈・清掃、生活排水処理施設整備など

### 2. 助け合いの心でつなぐ、安心で安全なまちづくり

☆ほのぼのの交流事業、敬老会の開催、粋で長生き体操事業など

### 3. 伝統と交流を大切にする教育文化のまちづくり

☆田代えんぶり・ナニヤドヤラの保存継承、タシロピア夏祭り、せせらぎ遊歩道歩こう会、炭焼き技術の掘り起こし、神社等史跡の管理運営など

### 4. 自然を大切にし、自然と共生するまちづくり

☆「どじょうの田んぼ」設置管理、ホタルの生息調査、ホタルとカジカの里づくり、岳西登山道の管理と健康登山など

### 5. ゆたかな農林資源を活用する産業振興のまちづくり

☆グリーンツーリズム、直売所の農産加工販売、用排水路やため池の管理など

### 6. 自然と調和する美しい景観のまちづくり

☆アジサイの共同植栽による景観づくり、せせらぎ公園周辺整備、ゴミ捨て防止活動と看板設置など

# 晴山沢地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

歴史と文化をはぐくみ緑豊かな里

## 地区データ

- 人口 176 人／世帯数 68 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校  
(旧登切小学校)

自然環境に恵まれた田園地帯です。俳句会、例大祭、盆踊りなど文化と歴史にあふれた地区です。



日吉神社

## まちづくりの基本方針

### 1. 安全で安心して暮らせるまちづくり

地域のもつ豊かな自然環境と景観保全をしながら、地域住民が健康で安心して生活できるまちづくりに努めます。

☆地区全体の案内板設置、道路の舗装工事、防犯・防火活動の取り組みなど

### 2. 山や川を大切に、自然と共生するまちづくり

自然環境に恵まれた立地条件を活かし、ホタルやトンボの飛びかうまちづくりに努めます。

☆ホタルが生息できる環境づくり、大樹の選定保全、あじさいロードの保全管理など

### 3. 人にやさしいコミュニティのあるまちづくり

少子高齢化や非行の低年齢化・多様化傾向に対応し、地区全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人にやさしいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆青少年健全育成、ゴミ投棄等マナー啓発、ふれあい日帰りバス遠足など

### 4. 歴史や文化をはぐくむまちづくり

地区の生い立ちなどの歴史文化を生かし、大切にするとともに、今に残る社寺等を保全しながら地域の活性化に努めます。

☆地域の歴史文化散策路整備、寺社等の説明板設置、盆踊り会の実施など

### 5. 農村環境を生かしたまちづくり

緑に囲まれた自然環境を生かし、次世代に誇れる快適な環境のまちづくりのため、保全・整備・継承に努めます。

☆農業後継者育成、遊休農地の有効活用、グリーンツーリズムの推進など



# 平内地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

豊かな自然と歴史文化が薫る里

地区データ

- 人口 178 人／世帯数 75 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校  
(旧登切小学校)

古くから歴史ある伝統芸能と文化が受け継がれ、お互いの協力によって支えられてきた地域です。



わっせ交流センター

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路・防災環境の整ったまちづくり

自然環境豊かな地域の特性を生かし、生活環境と自然的景観保全を図りながら、生活に密着した道路水路等の環境整備やきれいで住み心地の良い住環境の整備、様々な弱者支援体制を整え、特に高齢者・弱者が安心して暮らせる「住みよい住環境」の形成に努めます。

☆道路整備、学校跡地広場整備、弱者支援体制の確立、自主防災組織など

### 2. 健康で安心して暮らせるまちづくり

地域全体の高齢者や障害のある人たちが、健康で安心して住みやすいまちづくりのため、世代間交流などのコミュニケーションを通じて、楽しみや生きがいを持てるよう支援し、健康増進の普及にも努めます。

☆ごみ対策・環境整備、ペットマナーの確立、ほのぼのの交流会充実、健康づくり支援、花いっぱい運動など

### 3. 歴史と文化が薫るまちづくり

平内地区は、古くから歴史ある伝統芸能と文化が受け継がれ、お互いの協力によって支えられてきた地域です。少子高齢化時代である今だからこそ、宝である子ども達と、これまで支えてきたわたしたちが共に支えあい、新たなコミュニティの開発を、協働を含めた地域活動の活性化に努力し継承していく事が大切です。このため学区内の世代間交流と地域活動を積極的に推進しながら「歴史と文化の薫るまちづくり」に努めます。

☆歴史の勉強会、郷土芸能の伝承、田舎転居希望者の募集、わっせ交流センターの活用など

# 鳥屋部地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

未来に残そう豊かな自然と伝統文化

## 地区データ

- 人口 382 人／世帯数 142 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：階上小学校

階上岳登山の玄関口で、自然豊かな地区です。また、国の重要無形民俗文化財指定の「鳥屋部えんぶり」を伝承しています。



鳥屋部えんぶり

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路建設

生活道路の整備を進め、安全な道路環境に協働で取り組みます。また、水路整備も計画し、豊かな自然環境を後世に残すことを目指します。

### 2. 健康福祉

健康診断の受診率を高め、病気の予防に努めます。また、高齢者の健康増進を図る場、児童と高齢者とのふれあいの場として、地区内にある施設等を利用し、子どもからお年寄りまで健康で明るく暮らせる地区づくりに取り組みます。

### 3. 環境

環境美化活動を積極的に推進し、誰もが住みたくなる環境づくりに努めます。また、ゴミや不法投棄対策を進め、きれいな鳥屋部地区を目指します。

### 4. 教育文化

学校の空き教室などを利用して、放課後教室（学童保育）の実施についても検討し、教育環境の充実を図ります。また世代間交流や地区内の交流活動を通じて、人づくりを進め、町内会の活性化に努めます。さらに、史跡や観光資源を大切に、後世に継承していきます。

### 5. 安全・安心

防犯パトロールを中心に、地区が安全・安心に暮らせる体制づくりを進めます。また地区防災マップを作成し、消防団と協力しながら、災害時に対応できる組織づくりを進め、地区の安全・安心に努めます。

# 赤保内地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

歴史文化の息づく緑豊かな里づくり

## 地区データ

- 人口 694 人／世帯数 305 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校

宅地化によりベッドタウン化が進んでいます。赤保内駒踊り、寺下観音、遺跡、天然記念物などを保存しながら緑豊かな地域づくりに頑張っています。



寺下の滝

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路・防災・産業

地域のもつ豊かな自然環境と景観保全をしながら、道路水路等の環境整備、防災に強い明るい社会の形成、就労の場や遊休農地の活用に努めます。

☆道路や側溝等整備、地区防災訓練の実施、遊休農地の有効活用など

### 2. 保健・福祉・環境

健康は自分で守り育てるものを基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。また、緑に囲まれた自然環境を生かし、次世代に誇れる快適な環境のまちづくりのため、保全整備・継承に努めます。

☆検診普及活動、健康増進普及活動、地域活動者募集、弱者の把握支援など

### 3. 文化・教育・地域安全

地区の生い立ちなどの歴史文化を大切にするとともに、今に残る社寺、無形文化財、遺跡等を保全しながら地域の活性化に努めます。また地域の宝である子ども達の健全育成を図るとともに、地域安全対策の充実を図ります。

☆伝統文化の保全活動、地域ぐるみの子育て支援、地域安全対策の充実など

# 耳ヶ伏西地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

快適で安全に暮らせるまちづくり

## 地区データ

- 人口 1,311 人／世帯数 474 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校

町の中核機能が集約された地区に位置し、年々人口も増加し、町内では比較的若い地区です。



農協階上支店と階上郵便局

## まちづくりの基本方針

### 1. 保健・健康・福祉

健康は自分で守り育てるものを基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆健診の普及、健康の増進、食生活の改善、声かけ・見守り運動の推進など

### 2. 文化・教育

地区の生い立ちなど歴史文化を大切にすると共に、新興住宅との交流を密にし、新たなコミュニティの開発と、中核的機能の確立を図り、自然環境も保全しながら地域の活性化に努めます。また、地域の将来を担う子どもたちの健全育成を図ります。

☆伝統文化の保全活動、地域ぐるみによる子育て支援など

### 3. 道路整備・生活環境

安全で快適な生活空間を確保するため、既存道路の改善と整備を図ります。地域の人たちがそれぞれの責任を果たしながら連携を深め、安らぎのある居住環境の整備を図ります。

☆道路・側溝等整備、下水道整備、公園・緑地整備、集会施設整備、ごみ減量化など

### 4. 防災・地域安全

地域住民の防火・防災意識を高め、安全に暮らせるまちを築きます。関係機関の協力の下に地域ぐるみで犯罪や事故の未然防止に努めます。交通安全施設の整備を図り、誰もが安全に移動できる交通環境を整備します。

☆自主防災組織・地域防災体制の確立、防犯灯設置、歩道整備、交通安全思想の徹底など

# 耳ヶ伏東地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

創ろう住み良い町に、育てよう協力の和

## 地区データ

- 人口 1,443 人／世帯数 586 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：赤保内小学校

住民の多くが他地域からの住民で構成された新興住宅地であり、ベッドタウン化が進んでいます。地区住民のコミュニティづくりに取り組んでいます。



道の駅

## まちづくりの基本方針

### 1. 保健・福祉

人口の4割を超える働き盛りの勤労世帯の多い地区で、若年層が多く高齢化率は比較的低い地区となっています。「自分の健康は自分で守り予防する」を基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行う体制づくりなど、安全で安心の人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆総合検診受診率の向上、食生活の改善、弱者世帯等の把握、ほのぼのの交流事業等での生きがい活動支援など

### 2. 生涯学習・文化

耳ヶ伏東地区は、新興住宅地で歴史文化の「生い立ち」の浅い町で、新たなコミュニティの開発と、都市的機能の確立を図り、自然環境にも配慮しながら地域の活性化に努めます。また、地域の宝である子ども達の健全育成を図るとともに、生涯教育の充実を図ります。

☆町内行事への参加促進、地域ぐるみによる子育て支援、世代間交流の充実など

### 3. 住環境・防災

地域のもつ街的住環境と自然的景観保全を図りながら、生活に密着した道路水路等の住環境整備、3.11の震災を教訓とした高齢者等の災害弱者が安心して暮らせる地域自主防災に配慮した明るい社会の形成に努めます。

☆生活道路の整備、自主防災組織体制の確立、地区防災訓練の実施、下水道整備の要望、住環境美化の推進など



# 荒谷地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

未来への継承「里地・里山」と「海」深まる絆

## 地区データ

- 人口 328 人／世帯数 106 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：大蛇小学校

海と緑の自然環境に恵まれています。虚空蔵様の祭りなどで賑わっていた頃を取り戻せるよう、地域づくりを頑張っています。



虚空蔵菩薩堂

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路建設

生活に密着した道路や水路等の整備促進を図りながら、立木の伐採を行うなど、安心安全に利用できる環境整備に努めます。

☆道路・側溝等の整備

### 2. 健康福祉

健康は自分で守り育てるものを基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

☆健康づくりの普及、ほのぼのの交流の充実、緊急連絡先の掲示推進など

### 3. 環境

海と緑に恵まれた自然環境を未来に残すため、美化マナーの向上、不法投棄の根絶に努めます。

☆犬を飼うマナーの呼びかけ、環境美化整備、標識・街路灯の整備など

### 4. 教育・文化

地区の生い立ちなどの歴史文化を大切にするとともに、今に残る神社等を保全しながら、祭りの復活とともに地域の活性化に努めます。

☆お祭りの復活、史跡等の保存継承、体験学習、指導者育成など

### 5. 安全・安心

高齢者世帯が多いことから、災害弱者が安心して暮らせる地域をつくとともに、安全対策の充実を図ります。

☆地区防災マニュアルの作成、地区防災訓練の実施など

# 大蛇地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

海と太鼓のこだまする心和む里づくり

## 地区データ

- 人口 422 人／世帯数 150 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：大蛇小学校

太平洋をのぞみ昔から漁業の盛んな地域です。少子高齢化が進む中、盆踊りの開催や大蛇海鳴りソーランの制作など住民総参加の地域づくりをしています。



津波の碑

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路等整備

地域のもつ豊かな自然環境と景観保全をしながら、快適な道路等の環境整備に努めます。

### 2. 保健・福祉

地区全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

### 3. 生活・環境

海に面した自然環境を大切に、住みよい地域を目指し、快適な環境づくりに努めます。

### 4. 文化・教育

地区の生い立ちなどの歴史文化を生かし、大切にするとともに、今に残る社寺等を保全しながら地域の活性化に努めます。また、子どもたちの健全育成を図るとともに、安全対策の充実に努めます。

### 5. 農漁村

つくり育てる漁業を推進し、今後一層の漁業の振興に努めます。また、防災意識を高め災害に強い地域の形成に努めます。

# 追越地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

朝日と潮騒に包まれ思いやりの心と笑顔あふれる地域

## 地区データ

- 人口 388 人／世帯数 147 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：大蛇小学校

眼下に広大な太平洋を望み、追越漁港、県栽培漁業センターなど昔から漁業振興のある地域です。明るく楽しい安心できる地域を目指しています。



追越漁港

## まちづくりの基本方針

### 1. 保健・健康

すべての地域住民が、健康で楽しく安心した生活を送るために「健康は自分で守り育てるもの」を基本に、健康推進員やほのぼの交流協力員を中心に、行政と連携を取りながら健康づくりの普及に努めます。

☆健康診断の受診率向上、ほのぼの交流事業の拡充、食に関する学習会の開催など

### 2. 福祉

すべての地域住民が、町や町内会小中学校などの行事に参加し楽しみながら、子どもから高齢者までのふれあいを通じて絆を強め、生きがいを持ち、また要援護者などが災害時や緊急時に助け合いの仕組みにより対応してもらえる、安心で楽しい生活がおくれる地域とします。

☆日帰りバス旅行の実施、地域内での交流事業の実施及び各行事への参加推進など

### 3. 文化・教育・コミュニティ

地区内の行事には地域みんなで参加応援し、また農漁業の作業に子ども達の参加を進めるなどにより世代間交流を図り、併せて地域の文化や伝統の継承を図ります。また、子ども達の通学や遊び場の安全な環境を確保し、地域のみんなで見守ります。

☆地域内交流と文化・伝統の継承、地区のみんながボランティアなど

### 4. 道路建設等

生活に密着した道路や側溝、排水溝の整備を進め、安全な交通環境、生活環境の整備を図ります。なお、地区内の要整備箇所をリストアップし、優先度の高いものから整備を要望実施します。

☆道路改良・補修、側溝整備など

### 5. 防災・環境

地域の絆を強め、避難マニュアルや訓練により津波発生時に生命の安全を確保します。三陸復興国立公園の指定を契機に、環境美化の推進と地域の活性化を図ります。また、子ども達が安心して通学し遊べる環境をつくります。

☆防災マニュアルの作成及び防災訓練の実施・継続、環境美化整備など

# 榊地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

榊浜に親しみ、階上岳を眺望できる歴史と誇りのある地域

## 地区データ

- 人口 511 人 / 世帯数 206 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
  - 小学校区：道仏小学校
- 少子化の傾向は否めず、全体として人口はやや漸減しています。海と山のどちらにも近いという絶好の位置にあります。



防災訓練

## まちづくりの基本方針

### 1. 道路等整備

快適な住環境と安心安全な生活をおくるために、道路側溝等の整備に努めます。

☆生活道路の舗装、側溝整備など

### 2. 健康福祉

“健康は自分で守る”を基本に、地域住民が元気で暮らせるよう健康づくりに努めます。

☆健診の早期受診勧奨、健康づくりの実施、緊急時連絡先の掲示推進、災害時の安否確認の役割分担など

### 3. 環境

ひとりひとりがマナーを守り、美しい地域づくりに努めます。

☆ゴミ出しマナーの向上、不法投棄のない環境づくり、街灯整備、除雪対応の要望、集う場・広場の整備など

### 4. 教育・文化

海と山の恵まれた自然の中で、お年寄りや子どもの声が聞こえる地域づくりに努めます。

☆記念碑付近に公園設置、海に親しむ海辺空間づくり、子どもの遊べる広場づくり、犬を飼うマナーの啓発など

# 駅前地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

階上駅とともに85年いつまでも元気で明るい駅前地区

## 地区データ

- 人口 622 人／世帯数 269 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：道仏小学校

町の玄関口として、階上駅とともに歩んできました。少子高齢化が進む中、階上駅を中心に活気ある地域づくりに取り組んでいます。



腕木式信号機

## まちづくりの基本方針

### 1. 教育・文化

世代間交流など生涯学習と連携しながら、地域で子育て支援に努めます。

☆世代間交流を通して地域で生涯学習、学校と連携し青少年健全育成、駅前と階上駅の歴史を学びながら無人駅を守る、史跡の保存、お祭りの復活など

### 2. 保健・福祉

“ひとりひとりが自分の体に関心を持つ”ことを基本に相互に助け合う地域づくりに努めます。

☆既存の健康づくり事業の継続、総合健診の勧奨、食生活改善のための教室開催、ほのぼのの交流事業協力員の確保など

### 3. 環境

住みよい地域となるよう、個人のマナー意識高揚に努めます。

☆ゴミ出しマナーの向上、ペットを飼う方のモラルの向上、生活排水垂れ流しの改善、海岸線の清掃など

### 4. 道路等建設

生活環境を整備し、観光客が往来するまちづくりに努めます。

☆駅前通りの狭隘解消、海岸線エリアの活用、街灯整備、防災体制の確立など



# 道仏地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

五(互)輪で繋ぐやすらぎとロマンの里づくり

## 地区データ

- 人口 729 人 / 世帯数 270 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：道仏小学校

地区の中心を道仏川が流れ、道仏神楽、館神社、銀杏の木など名所旧跡の多い地区です。



大銀杏

## まちづくりの基本方針

### 1. 生活環境・防災地域安全

地域住民が元気で安心して暮らせる環境づくりと、防災意識を高め安全安心な地域づくりに努めます。  
☆ゴミ対策、浄化槽の整備促進、危険個所の調査、避難経路の確認、防犯灯の設置、防犯安全パトロールの実施など

### 2. 道路整備

地域住民が安全に生活できる生活道路、通学道路の確保、産業基盤の形成に努めます。  
☆道路・側溝・交通安全施設の整備など

### 3. 保健・福祉

健康は自分で守り育てるものを基本に、地域全体で子どもや高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。  
☆健康体操の充実、食生活改善指導、コミュニティバスの継続、高齢者の交流会推進、集会施設の改善など

### 4. 教育文化

地区の生い立ちなどの歴史・文化を大切にし、保全・整備・活性化に努めるとともに、青少年の健全育成に努めます。  
☆あいさつ運動の実践、体験学習の実施、地区の歴史文化の冊子作成、盆踊りや神楽発表会の実施など

# 小舟渡地区 まちづくり計画書

地区キャッチフレーズ

夢をかたり 心かよわす 地域づくり

## 地区データ

- 人口 794 人／世帯数 287 世帯  
(平成 26 年 3 月 31 日現在)
- 小学校区：小舟渡小学校

小舟渡海岸など、豊かな自然環境に囲まれています。地域とのつながりも強く様々な活動に取り組んでいます。



階上灯台

## まちづくりの基本方針

### 1. 快適・安心のまちづくり

潤いのある生活環境の中で快適に安心して暮らすことは地域みんなの願いです。本地域の持つ豊かな自然と独自の景観を保持しながら、自然の営みと生活が調和した快適性とやすらぎが実感できる地域づくりを進めます。

☆生活基盤整備、生活環境の保全、災害の予防、交通安全の推進、防犯対策の推進、安心・安全のコミュニティなど

### 2. 地域資源をいかしたまちづくり

活力あふれる地域づくりのためには、恵まれた地域資源に着目し、さらには共有感を持って小舟渡の魅力をアピールし、持続的にぎわいのある地域づくりを進めます。

☆特産化の推進、付加価値販売の推進、地域資源を活用した交流、観光施設の整備、レクリエーション利用、イベント開催、体験機会の提供など

### 3. 人がかがやくまちづくり

地域づくりには地域コミュニティの醸成が大切です。当地域の老若男女誰もが幸せを実感できる、ふれあいのある地域づくりを進めます。

☆ふれあいイベントの充実、スポレク活動の充実、声かけ運動の推進、地域文化の継承と創造、青少年活動の促進、地域ぐるみの健全育成など